

第 21 期（令和 4 年度）

事業報告書

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 31 日

社会福祉法人 炉暖会

令和4年度 社会福祉法人炉暖会 事業報告

特別養護老人ホーム炉暖の郷 かなおか地域包括支援センター

	法人運営	施設運営	外部活動	かなおか包括
4月		さくら祭り 職員大会 家族会	ヤクルト贈呈式	つながる会議 地域ケア個別会議 認知症サポーター養成講座 チームオレンジ活動 認知症カフェ
5月	法人監事監査	新茶祭り(特養) バルサン害虫駆除	沼津市特養連絡協議会	フレイル予防教室 認知症カフェ
6月	法人理事会 法人評議員会		県経営協総会 六施設新人研修(さつき園) 沼津市福祉施設運営協議会	フレイル予防教室 地域ケア個別会議 認知症カフェ
7月	機関誌発行 居宅介護運営指導	七夕祭り(中止) 職員が'リング'大会(中止)		フレイル予防教室 認知症カフェ
8月		新型コロナワクチン接種 夏祭り(各フロア) 慰霊祭(中止)		地域ケア会議
9月	百歳敬老者市長訪問	施設敬老会 職員旅行(中止)		フレイル予防教室
10月	機関誌発行	もみじ祭り(特養) 運動会(各フロア) インフルエンザ予防接種		認知症カフェ
11月	水道水立ち入り検査	防災訓練 文化祭(中止) 家族会(中止) 優先入所検討委員会	県老協防災訓練	フレイル予防教室 地域ケア個別会議 地域ケア会議 認知症カフェ
12月	法人理事会 法人評議員会 法人指導監査	クリスマス会(各フロア) 餅つき(中止) 大掃除 コロナワクチン接種	県病院協会感染指導	フレイル予防教室 認知症サポーター養成講座 チームオレンジ活動 認知症カフェ
1月	機関誌発行	職員新年会(中止)	介護職採用セミナー 六施設施設長研修(リモート)	地域ケア会議 オレンジ活動リーダー会議 包括支援センター監査
2月			老協協東部支部総会 六施設施設長研修	フレイル予防教室
3月	法人理事会 法人評議員会	家族会 職員定期異動	県老協総会	

※ 施設運営活動として、他に各フロアでの季節の行事、毎月のお楽しみ食、お誕生会メニュー等の行事食の提供。理美容の実施。外部ボランティア訪問・音楽療法は新型コロナウイルス対策のため実施しなかった。

※ 職員研修は新型コロナウイルスの影響により外部研修は実施せず、各所属団体主催のweb研修や『お茶の水ケアサービス学院』のフォローアップ研修を契約し、各部門ごと必要な研修に積極的に参加した。今年度は特に感染対策に力を入れ、感染対策委員会を中心に研修の複数回開催やマニュアル見直しなどを行った

令和4年度 事業報告

1) 特別養護老人ホーム 炉暖の郷

【実績】

事業実績は当初予算対比-3,215千円の前年度対比は-2,144千円でした。
年間稼働率は96.3%となりました。

入退所状況では年間入所者数39名、退所者数44名となっております。退所者を見ると施設でご逝去されたご利用者様が38名、医療機関でご逝去されたご利用者様が3名、医療行為増加で医療機関から帰所できなかったご利用者様が2名、療養型病院への入院が1名となっております。

男女比率では男性3割、女性7割と男性の割合が前年度と比べ増えています。
年齢別ですと最高齢は103歳、最年少は50歳で平均年齢は84.8歳となっており最も多い年齢は92歳でした。

今年度は退所者及び入院者がとても多く、予算を下回る稼働率となりました。
平均介護度も3.8と年々高くなっておりそれに伴い医療ニーズが高くなり退所者や入院者が増え稼働率維持が困難になると予測されます。今後も安定した入所希望者の確保とスムーズな入所調整が課題となっております。

令和4年度 事業報告

特別養護老人ホーム炉暖の郷 (介護予防) 短期入所生活介護

【実績】

稼働率 70.5%

利用者数の増減 新規 38 名 利用中止 18 名

平均介護度 2.6

予算達成・未達の原因

新型コロナウイルスの感染拡大にともない、利用者様の家族が感染しての利用控えがあったり、職員も感染するなどの影響が大きかった。

加えてロングの利用者様の新型コロナウイルス感染に始まった 2 週間ほどの新規受け入れの休止が最後まで響いたかたちになった。

【活動】

主な行事等

季節ごとの行事の実施。日替わりのレクリエーションや毎月 1 回のお楽しみ食の実施。

職員研修等 (事業計画目標に対しての達成等の可否も含む)

新型コロナウイルスに感染した職員がいたため、月一回のフロア会議が実施できない月があった。事業計画の目標も予定どおりに達成できなかった部分が多かった。

令和4年度 事業報告

デイサービスセンター 炉暖の郷

【実績】

稼働率 65.8%

利用者数の増減 新規 11名 利用中止 12名

平均介護度 2.0

予算達成・未達の原因

新型コロナウイルスが感染拡大が続いてたため、本人が感染したり、家族が濃厚接触者になって利用を控える方がいたこと、3日休止したことが影響を及ぼした。加えて、利用回数が多い方が入所されるケースがあった。

【活動】

主な行事等

年間行事計画に沿って季節に合わせた行事を行うことができた。(新型コロナウイルスの感染対策をしながら実施) 食べ物に関する行事は行わなかった。

秋季運動会、クリスマス会等を実施した。

職員研修等（事業計画目標に対しての達成等の可否も含む）

月一回のデイ会議の中で内部研修として感染対策等の研修を行った。

事業計画の目標に関しては、ほぼ達成できた。

令和4年度 事業報告

ホームヘルプセンター 炉暖の郷

【実績】

稼働率 43%

利用者数の増減

令和3年 441人 令和4年 405人 利用者数減 36人

平均介護度 2.6

予算達成・未達の原因

・予算達成のために令和2年4月より特定事業所加算Ⅱを算定を開始した。昨年1年間、新規は要支援の方が多く、特定事業所加算の算定ができないため、予算を達成することが出来なかった。加えて、職員が次々と新型コロナウイルスにかかり、収束するのに2週間ほどかかったのも要因の一つ。

【活動】

主な行事等 ・かなおか地域つながる会議への参加 ・職員内部研修

・職員の研修は年間研修計画に基づき実施。さらに個別の研修計画を作成し、実施した。

・自立支援については「自分らしい生活ができるような支援を行う」ことを目標にした。どの職員が支援に入っても、安心して支援が受けられるように情報共有に努め、自立支援を踏まえた支援を心掛けた。

・新型コロナウイルス感染予防対策について研修を行い、日々、注意を促し徹底した。

令和4年度 事業報告

(5) 居宅介護支援事業 炉暖の郷

【実績】

予算 17,201 千円に対して、実績 17,967 千円と 766 千円のプラスとなり、累計予算対比は 104.5%でほぼ予算通りの実績となりました。

事業体制は専従ケアマネ 4 名、特定事業所加算Ⅱで実施しています。

年間の利用者数は 1216 人で介護 960 人、予防 538 人。月平均 124 人でケアマネ一人当たり 31 人でした。令和 4 年度も安定した事業運営でした。

【活動】

特定事業所加算算定事業所の算定要件の「他法人が運営する指定居宅介護支援事業所と共同で事例検討会、研修会等を実施していること」について、令和 3 年度はコロナ感染の状況から 2 月に ZOOM 開催でしたが、令和 4 年度は炉暖の郷を会場に金岡地域の居宅介護支援事業所のケアマネ 13 名の参加で事例検討、情報共有会を開催しました。コロナウイルスの影響は依然としてありますが、少しずつ以前の状態へ戻れるよう努力している状況です。

また、7 月 5 日に沼津市運営指導が実施されました。多くの助言を受けましたが今後の業務の改善・参考にさせていただいています。

全体に令和 4 年度は令和 3 年度に引きつづきコロナ禍であっても安定した運営状況を維持できました。

令和4年度 事業報告

(6) かなおか地域包括支援センター

【実績】

稼働率	請求総数 3,051件（新規107件） 委託：2,011件（初回加算30件 委託連携加算32件） 直：1,040件（新規57件）
利用者数の増減	新規相談受付 355件（昨年度より21件増）
平均介護度	要支援1または2 事業対象者のみ

予算達成・未達の原因

- ・介護予防支援事業所については、昨年度より新規相談ケースが増加しており請求総数も増加している
- ・新規で委託する数は昨年より減少したが、委託の請求総数は増加している受託してもらえる居宅支援事業所の余裕がなく介護認定者を優先してケアマネを紹介することが目立った。
- ・直で新規を受けた数は昨年より3倍となり、請求総数は増加しているケアマネ不足で予防認定者を受託してもらえる事業所に余裕がない事と連動している
- ・予算見込みを上回る収入とはなったが業務の煩雑さが代償となっている
- ・地域ケア会議・認知症初期支援集中会議・フレイル（介護予防）促進事業
認知症カフェ・家族介護教室での委託費用については、それぞれの予算額内で実施することができた

【活動】

主な事業

総合相談事業：新規相談受付窓口機能

介護予防ケアマネジメント事業：介護予防ケアマネジメント

フレイル（介護予防）促進事業

フレイルチェック（中央開催・地域開催）

フレイルサポーター支援

介護予防事業（派遣型介護予防教室）

家族介護教室（主任ケアマネ研修型）

継続的・包括的ケアマネジメント：地域ケア会議・圏域ケアマネ支援

地域つながる会議 ウェブ会議・研修

権利擁護：虐待・成年後見・消費者被害への対応と予防啓発

認知症関連事業：（認知症地域支援推進員活動）

認知症サポーター養成講座（ 金岡地区社協・金中）

チームオレンジかなおか持ち寄り会議

～認知症サポーターとの連携と運営～

認知症カフェ（かなおかふえ）

認知症初期支援集中チーム

職員研修等（事業計画目標に対しての達成等の可否も含む）

・所内会議の実施

困難事例 ケースカンファレンス

事業計画の半期ごとの評価

予定業務の内容・進行の確認と役割分担

・圏域に向けたウェブ研修

・在宅ワークの実施